

VE関西大会

VEと原価企画 ～進化と深化～

VE誕生から70年超。今回VE関西大会は50回の節目を迎えます。

VEと原価企画がどのような分野で、どのように活用されているか。

VEの進化と深化を探る1日、ぜひ体感ください。

特別企画ラインナップ

01 好評VE事例の
紹介

02 原価企画の進化
1.0から4.0へ

03 実践的テアダウン
の進め方

04 革新的アイデア発想体験会
～VEのアイデア発想で困っていませんか～

05 働き方改革に寄与する
業務革新のVE

西日本支部(関西地区) 運営委員会参画企業・団体

西日本旅客鉄道(株)	川崎重工業(株)	ダイハツ工業(株)	パナソニック(株)	三菱ロジスネクスト(株)
イオンディライトアカデミー(株)	グローリー(株)	ナブテスコ(株)	(株)フジタ	三菱日立パワーシステムズ(株)
(有)大西マネジメント・ソリューション	(株)島津製作所	日新電機(株)	三菱重工業(株)	村本建設(株)
オムロン(株)	積水化学工業(株)	(株)ノーリツ	三菱電機(株)	

順不同

INFORMATION

2019.2.26 [tue] 10:00 ~ 17:00

開催日時 2019年2月26日(火) 10:00 ~ 17:00

会場 大阪国際会議場(大阪市北区中之島)

主催 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(関西地区)

後援 公益社団法人大阪府工業協会/公益社団法人京都工業会/公益社団法人兵庫工業会

講演 1

基調講演

「VE視点で2つの未来を拓く
～VEエンジニアのキャリアと企業のさらなる進化に向けて～」

元イオンディライトアカデミー(株) 代表取締役社長 CVS西垣 晃志氏

1976年京都大学工学部卒業後、三菱重工業に入社。1991年産業能率大学総合研究所に入職し、経営コンサルティング業務に従事。2007年イオンディライトに入社、イノベーション部長、マーケティング部長、取締役業務設計本部長、取締役イノベーション本部長などを経て2011年イオンディライトアカデミー代表取締役社長に就任。2012年から2018年まで日本バリュー・エンジニアリング協会の理事を務める。現在は、VEコンサル会社MOTIVENTを立ち上げ、社長を務める。

講演 2

特別講演

「マツダの新商品開発における原価企画活動」



マツダ(株) 原価企画本部 原価企画部 部長 森野 慎一郎氏

1986年、東洋工業(現・マツダ)に入社。プログラムの原価企画、CI企画/推進、コスト管理システム開発など原価/コストに関わる業務に長らく従事。2017 年より現職。

講演 3

記念講演

「パナソニックにおけるVE ～本当に使えるVEとは～」



パナソニック(株) 執行役員 グローバル調達社 社長 CVS和田 充紀氏

1982年に松下電器産業株式会社(現・パナソニック株式会社)に入社。1986年CVSの資格を取得し、担当するオーディオ・ビデオ・TV等の商品のVE活動を実践。2005年に同社パナソニックAVCネットワークス社(現・コネクティッドソリューションズ社) グローバルプロキュアメントセンター所長に就任。以降、現在に至る迄、全社VE-WSSの講師を務める傍ら、バイヤーが順番に報告するVE検討会を毎週指導。2014年には全社調達改革推進担当・プロキュアメント社担当も兼務した後、2015年新設のグローバル調達社社長に就任し、現在に至る。2016年、パナソニック株式会社執行役員に就任。日本バリュー・エンジニアリング協会理事。

エキジビットコーナー 出展企業募集!

会場メインロビーに展示スペースをご提供します。会社・商品PRや顧客開拓の一環として、この機会をぜひご活用ください。

料 金：108,000円(消費税込み、大会・懇親会参加券2名様分含む)

展示スペース：3600mm×450 mm(長机2本分)

募集数：3社限定

申込締切：2019年1月31日(火)

お申込みは info@sjve.org宛、件名「エキジビットコーナー 出展希望」として

e-mailにてご連絡ください。

会議室1003

時 間	内 容
10:00 ~ 10:10 (10分)	●開会あいさつ 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部 支部長 瀧浪 秀元
10:10 ~ 11:10 (60分)	●基調講演 「VE視点が2つの未来を拓く ～VEエンジニアのキャリアと企業のさらなる進化に向けて～」 製造業・サービス業で、また、実践者・コンサルタントとしてVEに携わり、VEの応用性の広さを体験してきた。そして経営者を経て、経営におけるVEの重要性を痛感するとともに、VEエンジニアが経営視点でVEを活用することの大きな可能性を感じた。今回は、私が体験してきたそれぞれの立場から見えた、VEの有効性と可能性について述べる。 元イオンディライトアカデミー(株) 代表取締役社長 CVS西垣 晃志氏
11:10 ~ 12:10 (60分)	●特別講演 「マツダの新商品開発における原価企画活動」 その時代の流れに適応するため進化を続けてきたマツダの原価企画活動について、過去から現在における取り組みを振り返る。 その上で次世代商品に向けたコスト開発の取り組みを原価企画活動の進化と共に紹介する。 マツダ(株) 原価企画本部 原価企画部 部長 森野 慎一郎氏
昼食・休憩(60分)	
13:10 ~ 13:40 (30分)	●好評VE事例紹介1 ポイント VE導入・製品コストダウン 「VE活動の再構築」 弊社では1960年代頃にVE活動を取り入れた。その後全社展開を行いVE活動を定着させたが、1980年代半ばより停滞していった。近年、海外案件が増え事業環境の変化があった為、VE活動を再燃させた。本発表はVE活動を再構築させたプロセスを事例とともに紹介する。 ナブテスコ(株) 鉄道カンパニー 神戸工場 調達部 原価管理課 VES藤原 秀行氏
13:40 ~ 14:10 (30分)	●好評VE事例紹介2 ポイント 簡易VE 「短時間で成果が得られる【1図面VE®】手法の事例紹介 ～VE活動活性化に向けた取り組み～」 誰もが気軽に参加できる「1図面VE®」。1つ1つの活動の成果は小さいものの短時間でVEの効用が実感できる。小さな成功体験の積み重ねで、VEが当たり前に実践される風土の形成を目指す三菱電機の1図面VE®活動の事例を紹介する。 三菱電機(株) 通信機製作所 資材部 VES吉田 憲司氏
休憩(10分)	
14:20 ~ 14:50 (30分)	●好評VE事例紹介3 ポイント 工事VE・問題反転機能系統図 「茨木駅改良工事におけるエスカレータ設置工法の検討による工期短縮」 ホーム上の階段にエスカレータを併設する工事実績は数多くあるが、階段全てをエスカレータに置き換える工事においてお客様の階段利用動線を確保しながら施工した実績は無く、工事が長期化する課題があった。そのような課題に対しVE手法を用いて工期短縮を実現した。 西日本旅客鉄道(株) 施設管理係 川上 翔氏
14:50 ~ 15:20 (30分)	●好評VE事例紹介4 ポイント 共同VE 「生コンプラント新型操作盤開発におけるコア・パートナーとの共同VE事例」 当社では重要なサプライヤをコア・パートナーとして認定し、お客様に価値ある商品を提供できるよう協働して様々な取り組みをしている。そのなかでも共同VE活動は非常に有益な成果をもたらした。コア・パートナーである株栄工社と取り組んだVE実践事例を紹介する。 (株)北川鉄工所 経営管理本部 総務部 部長 (元 調達本部 調達企画課 課長) VES小島 誠氏
15:20 ~ 15:50 (30分)	●技術者教育実践事例 ポイント 技術者育成 「コスト最適設計力を持つ技術者の育成方法の開発」 自動車部品業界の製品開発技術者に、必要なコスト最適設計力の変化が訪れている。近年の先進安全装備の装着拡大に伴う機電一体製品の増加や、開発期間短縮が要因である。この問題を解決するため、製品開発技術者のコスト最適設計力向上に取り組んだ。 (株)デンソー コーポレートセンター 原価企画室 課長 VES竹菴 憲治氏
休憩(10分)	
16:00 ~ 17:00 (60分)	●記念講演 「パナソニックにおけるVE ～本当に使えるVEとは～」 当社では、「実務で機能分析を使い倒せなければ、真のVEと呼べない」との考えの下、「座学」のVE研修で習得した知識を、担当商品のVE検討と言う“実践”を通じて知恵に変え、本当に使いこなしているか迄を厳しく見極めている。この原価構築を商品開発プロセスの中に組み込んで運用している状況を紹介する。 パナソニック(株) 執行役員 グローバル調達社 社長 CVS和田 充紀氏

この時間帯は5会場同時開催です。各会場への移動は自由です。

好評VE事例

過去のセミナー・大会で発表し評価の高かった事例を、VE専門家の解説を交え紹介します。



13:10から15:50は会議室1003～1007の5会場同時開催となります。
関心のある会議室へ移動の上、聴講ください。各会場への移動は自由です。

会議室 1004 (定員 60 名)		会議室 1005 (定員 60 名)		
原価企画の進化と深化 コスト体質の強化と企業の利益創出に欠かせない原価企画。前半はこの原価企画の進化について、第一人者の田中雅康氏にご講演いただきます。後半は、原価企画先進企業をパネラーとしてお招きし、各社の特徴を紹介しながら、効果的な原価企画活動の進め方について参加者の皆様と議論していきます。		実践的テアダウンの進め方 テアダウンは競合他社製品を分解し、自社製品と比較して、その差をつかみ活用する技術です。このテアダウンは「機能」による分類比較が重要と言われています。今回は、テアダウン先進企業のばらし方などを含む進め方、展示やアイデア創出の工夫点などを写真等を交え分かりやすく解説します。		
13:10 ～ 14:10 (60分)	●原価企画の進化を語る 「原価企画 1.0から4.0へ」 原価企画は、よく売れて儲かる新製品を開発するしくみと運用の仕方である。これは絶えず前進している。そこで、その大まかな進化と特徴について1.0から4.0に区分し、将来像を含めて解説する。 東京理科大学 名誉教授・工学博士 CVS・FSAVE田中 雅康氏	●技法紹介 「テアダウンとは何か」 ●発表企業の紹介 ●テアダウン事例紹介1 「ノーリツ流テアダウンの進め方」 (株)ノーリツ 資材購買本部 原価企画部 部長 VES川内 一哉氏	この時間帯は5会場同時開催です。各会場への移動は自由です。	
休憩 (10分)				
14:20 ～ 15:50 (90分)	●原価企画フォーラム こうすれば原価企画がうまく実践できる ～当社の原価企画の仕組みと運用の仕方～ パネリスト ・アイシン精機(株) 経理部 主査 VES水谷 彰利氏 ・オムロン(株) 原価企画革新部 専門職 VES柳瀬 晃氏 ・三菱電機(株) 姫路製作所 原価企画PG CVS神田 雅生氏 ・(株)ノーリツ 資材購買本部 原価企画部 企画G VES増田 裕也氏 コーディネータ ・東京理科大学 名誉教授・工学博士 CVS・FSAVE田中 雅康氏	●テアダウン事例紹介2 「ダイハツ流テアダウンの進め方」 ダイハツ工業(株) ユニット生技部 BMC・工法開発室 主任 高倉弘樹氏 ●テアダウン事例紹介3 「マツダ流テアダウンの進め方」 マツダ(株) コスト革新推進部 VEセンター アシスタント・マネージャー 白井 和彦氏 ●ディスカッション テアダウンに関する質問にお答えします		

懇親会
17:15 ～ 19:00

■参加費:3,000円 ■ 時間:17:15 ～ 19:00

本大会の講師・発表者の方々や各社のVE担当者が一堂に会します。
当日の発表内容に関する質問や日頃の活動の疑問点などを聞く絶好の機会です。
VE関係者とのヒューマンネットワーク構築の場として参加をお勧めします。



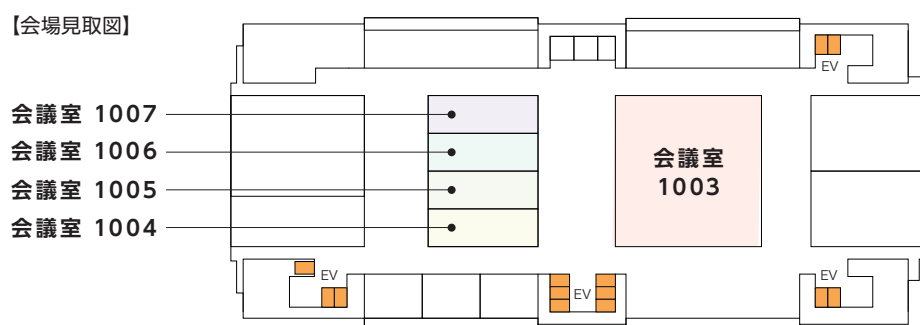


質問募集!

「原価企画」「テアダウン」「アイデア発想」「ソフトVE」に関する質問がございましたら
申込時にお知らせください。

会議室1006(定員40名)		会議室1007(定員60名)		
革新的アイデア発想体験会 ～VEのアイデア発想で困っていませんか～ 「アイデアがなかなか出てこない」「アイデアの視点が狭い」「具体化につながらない」… この様なことでお困りではないでしょうか？ ここでは、実際に発想ツールを用いたアイデア創出を体験していただきます。また、より革新的なアイデアに繋げる上での疑問やお悩みもご相談いただけます。お気軽にご参加ください。		働き方改革に寄与する 業務革新のVE(ソフトVE) 働き方を抜本的に見直し生産性を向上するには、ソフトVEのアプローチが有効な手段の一つです。前半は、基礎編として、働き方改革とソフトVEの位置づけや、基本的なソフトVEの進め方について紹介します。後半は、応用編として様々なVE技法を用いた事例を紹介します。		
13:10～14:10 (60分)	●アイデア発想体験会1 ・まずはアイデアを出してみよう(演習) ・発想ツールの紹介 コーディネータ つかいやすいTRIZ研究会メンバー	●ソフトVEの進め方(基礎編) ・働き方改革とソフトVEの位置づけの紹介 ・ソフトVE技法の紹介 ・質疑応答 コーディネータ (有)大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 VES大西 規生氏 ●基礎編 ソフトVE適用事例紹介 「VEで経営改革を実現」 (株)松本製作所 代表取締役社長 松本 和樹氏	この時間帯は5会場同時開催です。各会場への移動は自由です。	
休憩(10分)				
14:20～15:50 (90分)	●アイデア発想体験会2 ※アイデア発想体験会1からの続けての参加をおすすめします。 ・発想ツールを使ってアイデアを出してみよう(演習) ・革新的アイデア発想手法(TRIZ)の紹介 ・質疑応答 コーディネータ つかいやすいTRIZ研究会メンバー	●応用編 ソフトVE適用事例紹介1 「WAVE法を活用した小集団活動の事例 ～タイムカードの入力・チェック時間を 6時間短縮する～」 (独)中小企業基盤整備機構 中国本部 経営実務支援アドバイザー(VE) VES永久 利夫氏 ●応用編 ソフトVE適用事例紹介2 「組織活動計画へのVE適用事例」 三菱日立パワーシステムズ(株) 高砂生産設計部 グループ長 VEL大前 勝禎氏 ●ディスカッション ソフトVEに関する質問にお答えします		

【会場見取図】



参加費 **15,000円** (消費税、資料代を含みます。)

但し、・日本VE協会会員
・会員の紹介
・後援団体の会員
・VE有資格者
→ **の場合 14,000円**

定員 **300名**

※締切日前でも、定員に達した場合はその時点で受付を締切らせて頂きます。
できるだけお早めにお申込みください。

締切日 **2019年2月19日(火)**

会場 **大阪国際会議場【グランキューブ大阪】**

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

電車

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・Osaka Metro「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

※その他、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間にシャトルバスが運行されており、ご利用いただけます(15分間隔)。ただし、混み合っておりますので、シャトルバスをご利用の場合、お時間に余裕をもってお越しください。



お申込みにあたって

1. お申込みは、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。折り返し参加票と請求書をお送りします。
2. 参加費のお支払いは、請求書到着後銀行振込をご利用ください。(できるだけ当日までにお振込みください。)
3. 原則として参加費の払い戻しはいたしません。ご都合の悪い場合は、代理の方がご出席ください。

お申込先



公益社団法人 **日本バリュー・エンジニアリング協会**

本部事務局 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL.03-5430-4488 FAX.03-5430-4431
URL:www.sjve.org E-mail:info@sjve.org

ホームページからお申し込みいただけます。▶ <https://www.sjve.org>

FAX 03-5430-4431 第50回 VE関西大会 参加申込書

区分	☐ 日本VE協会の会員・会員の紹介(紹介企業) ☐ 大阪府工業協会の会員 ☐ 京都工業会の会員 ☐ 兵庫工業会の会員 ☐ 一般			
貴社名				
申込担当者			所属・役職	
VE資格区分	☐ CVS ☐ VES ☐ VEL		TEL	
所在地	〒			
Eメールアドレス				
参加者氏名	所属・役職	VE資格区分	13:10~15:50は5会場同時開催です。各会場への参加人数予想のため、興味のある会場に✓してください。	懇親会※1
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	☐ 1003 好評VE事例 ☐ 1004 原価企画 ☐ 1005 テアダウン ☐ 1006 アイデア発想 ☐ 1007 ソフトVE	
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	☐ 1003 好評VE事例 ☐ 1004 原価企画 ☐ 1005 テアダウン ☐ 1006 アイデア発想 ☐ 1007 ソフトVE	
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	☐ 1003 好評VE事例 ☐ 1004 原価企画 ☐ 1005 テアダウン ☐ 1006 アイデア発想 ☐ 1007 ソフトVE	
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	☐ 1003 好評VE事例 ☐ 1004 原価企画 ☐ 1005 テアダウン ☐ 1006 アイデア発想 ☐ 1007 ソフトVE	

【「原価企画」「テアダウン」「アイデア発想」「ソフトVE」に対する質問】

※1:参加の場合は、○をつけてください

※ご記入の個人情報は、参加票等のお届けや必要な場合の事前連絡、当日の参加受付、弊社主催の大会等のご案内などに利用させていただきます。

※大会等のご案内(郵送またはEメール)は不要という方は、右の□に×を付けてください → ☐